

日本ユニセフ協会による学習支援の取り組み

< 緊急支援 >

- ・ バックトゥースクール(学校へ戻ろう): 学校再開のための支援として文房具や副教材、学校用の備品等を提供。約 26000 人の子どもたちに提供。

< 学童など居場所支援 >

- ・ 女川町オレンジハウス: 女川第二小学校の敷地内に子どもたちの屋内施設を建設、同校に通う子どもたちや休日には親子の交流の場としても使われている。
- ・ 南三陸町での放課後見守り事業支援: 志津川小学校の校舎の一部を使用している戸倉小学校の子どもたちの放課後の見守り事業を NPO 法人キッズドアと連携。
- ・ 気仙沼市立南気仙沼小学校の学童施設建設(2012 年末までに完成予定): 南気仙沼小学校は被災したため、気仙沼小学校の敷地内に学童施設を建設中。
- ・ ゾンタハウスへの補食支援: 岩手県山田町のゾンタハウスの子どもたちの軽食支援
- ・ ふたばひろば: 福島県双葉町の方々が避難生活をおくっている埼玉県加須市の旧騎西高校の体育館の一角に子どもたちの遊び場を提供。

< 図書館・絵本館などの支援 >

- ・ ちっちゃな図書館: 日本国際児童図書評議会と協力して、33 万冊(6500 セット以上)の本や絵本を被災地の小学校、幼稚園、仮設住宅などに寄贈。
- ・ 女川ちゃっこい絵本館: 宮城県女川町立女川第二小学校に「女川ちゃっこい絵本館」を開設。第二小学校の子どもたちだけでなく、地域の人たちにも広く利用されている。
- ・ 名取市どんぐり子ども図書室: 被災した名取市図書館の再建の目処がたたなかったため、支援を決定。2012 年 1 月にオープン。

< その他 >

- ・ 体育大会への参加支援: 岩手・宮城の中高生の中高総合体育大会(2011 年 5-7 月実施)および、岩手沿岸地域の中学校の被災生徒 420 名の東北中学校体育大会および新人大会の参加支援。